

骨・軟部腫瘍に対する MAID療法

(ウロミテキサン+アドリアシン+イホマイド+ダカルバジン) (RPHW、DRPHW)

2022年02月14日 改訂(第8版)

Dr.sign

Ns.sign

Ph.sign

病棟・科名	登録番号	氏名	年齢	身長	体重	体表面積
	<<SYPID>>	<<ORIBP_KANJI>>	様 <<SYAGE>>	cm	kg	m ²
疾患名	施行予定日	実施サイクル	コース予定	【調製指示(初日)】		
	月 日 ~ ()	コース目		<input type="checkbox"/> 調製可 <input type="checkbox"/> TEL連絡後調製		
備考[標準投与量逸脱など]		放射線併用		【調製指示(2日目以降)】		
		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 調製可 <input type="checkbox"/> TEL連絡後調製		

Day1(/)

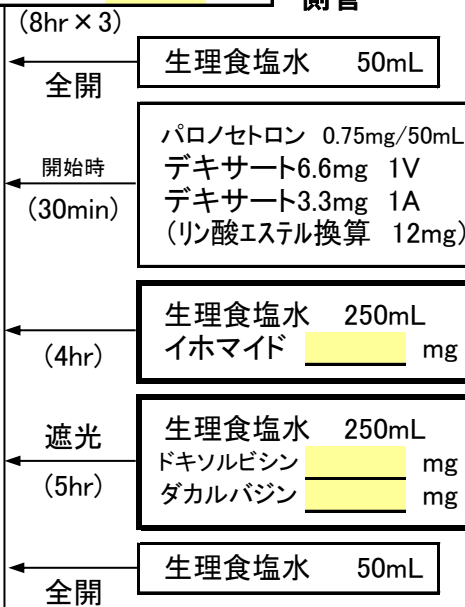
《点滴開始時に服用》

アプレピタントカプセル 125mg 1カプセル

本管

ソルデム1号 1,000mL	} × 3
7%メイロン 40mL	
KCL20mgEq 1筒	
ウロミテキサン mg	

側管



- ・尿量毎時100mL、1日3,000mL以上を保つ。
- ・尿pH7.0以上に保つ。

【指示】

- ◇悪心、嘔吐著明時
 - (1) ナウゼリン坐薬 60mg
 - (2) (1)で無効時、プリンペラン1A iv
- ◇吃逆著明時
 - (1) プリンペラン1A iv
 - (2) (1)で無効時、ランドセン 1.5mg 3×開始

Day2(/) ~ Day3(/)

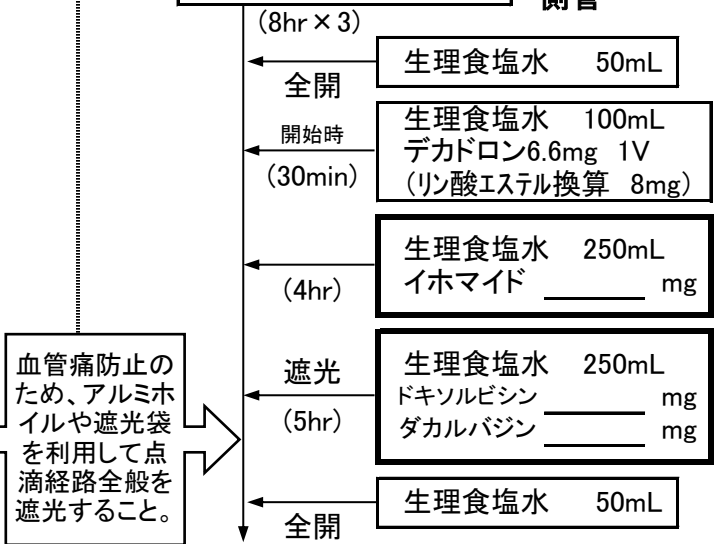
《朝食後に服用》

アプレピタントカプセル 80mg 1カプセル

本管

ソルデム1号 1,000mL	} × 3
7%メイロン 40mL	
KCL20mgEq 1筒	
ウロミテキサン mg	

側管



血管痛防止のため、アルミホイルや遮光袋を利用して点滴経路全般を遮光すること。

Day4(/)

本管

ソルデム1号 1,000mL	} × 3
7%メイロン 40mL	
KCL20mgEq 1筒	
ウロミテキサン mg	

(8hr x 3) MAID療法

標準投与量:

Mesna	1,500 mg/m ²	day1-4
ADM	20 mg/m ²	day1-3
Ifo	2,500 mg/m ²	day1-3
DTIC	300 mg/m ²	day1-3

3週毎